

2026年7月24日

各 位

会社名 日本高純度化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 小島 智敬
(コード番号4973 東証プライム)
問合せ先 常務取締役 経営企画部長 渡辺 基
(TEL. 03-3550-1048)

半導体領域への投資に特化した VC ファンド※1

「Taravine Partners 1号投資事業有限責任組合」への出資に関するお知らせ

当社はこのたび、半導体領域に特化したベンチャーキャピタルファンド「Taravine Partners 1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に対し、アンカーLP※2 投資家として出資することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、Taravine Partners 1号有限責任事業組合（以下「Taravine 社」）が運営する VC ファンドであり、当社がアンカーLP 投資家となって複数の投資家からの出資により組成されるものです。なお、当社が VC ファンドに対して LP 出資を行うのは今回が初めてとなります。

■ ファンドへの出資の背景

本出資は、当社中期経営計画「FY2025-2027」における CVC 投資の一環です。同計画では、①事業領域の拡張 ②先進半導体領域の強化 ③販売チャネルの強化を戦略の柱としております。

本ファンドは、半導体設計、光電融合、放熱素材、次世代半導体素材、次世代半導体パッケージング技術等の分野における有望なアールリーステージ企業を主な投資対象としており、投資領域やステージにおいて当社の事業や戦略との親和性が高いことに加え、Taravine 社の市場探索力やネットワークの活用により、技術力と営業力の両面からの強化が期待できるものと判断いたしました。

なお、本出資による当期業績への影響は軽微であります。今後公表すべき事項が判明した場合には速やかに開示いたします。

■ 本ファンドの概要と特長

<概要>

ファンド名称	Taravine Partners 1号投資事業有限責任組合
投資目的	半導体設計技術及び半導体周辺要素技術を持つアールリーステージスタートアップへの投資及び成長支援・LP 事業会社との協業機会創出
投資地域	日本（50%以上）、台湾／EU／米国など
運用期間	10年
無限責任組合員(GP)	Taravine Partners 1号有限責任事業組合

<特長>

Taravine 社は、半導体分野に経験値の高い本村天 氏・Chris Liao 氏・大森栄作 氏が出資する VC 事業を運営する事業組合であり、「日本の半導体技術のエコシステム強化」というミッションのもと



で国内外の半導体や量子などのディープテック分野に特化してVC投資を行い、日本の優れた研究力や要素技術をプラットフォーム化してグローバル市場へと展開するとともに、当ファンドのLP事業会社と戦略的に接続することを強みとしています。

■今後の取り組み

当社は、「化学の好奇心でエレクトロニクスに役立てる」の理念のもと、中長期ビジョン「RDD2030」の実現に向けて、めっきで培った酸化還元技術を応用し、次世代の電子部品や電池材料の開発に取り組んでおります。本ファンドへの出資を通じて、半導体関連技術・半導体市場へのアクセスを強化し技術開発と販路拡大を加速するとともに、日本の半導体要素技術の発展とエコシステムの形成に貢献してまいります。

以上

※1 未上場のスタートアップ企業への出資を中心とするファンド

※2 ファンドの立上げ段階から主要出資者として参画する投資家を指す